

## 9 月 26 日 : VN 指数は引け間際に下落 (VN-Index -1.32%)

- VN 指数はわずかに上昇して取引を開始したが、その後は売り圧力が強まり、指数は下落に向かった。Evergrande の問題に関連して、不動産セクターが売られており、相場の重しとなった。
- 下落したことで、金融サービスセクターなど一部の銘柄に押し目買いは入る動きもあった。しかし、買い需要はそれほど大きくなく、相場は転換しなかった。
- 前日終値付近で相場は硬直していたが、引けにかけて悲観的な見方が強まり、指数は下落していった。
- ATC セッションの少し前から売りが殺到し、指数は 1% を超える下落となった。
- 317 銘柄が下落、180 銘柄が上昇、変わらずは 62 銘柄と前日に比べると上昇銘柄が増加した。
- 流動性は低下し、売買代金は 21.6 兆ドンだった。

## VN30 指数もパニック的な売りに (VN30 -0.57%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 9 銘柄が上昇、19 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずだった。
- 上述したように VHM (-4.26%)、VIC (-3.23%)、VRE (-3.01%)、BCM (-3.09%) といった不動産関連銘柄が大きく下落した
- 一方、MSN (+3.84%)、SSI (+1.81%)、CTG (+1.68%)、VIB (+1.05%) など押し目買いが集まっている銘柄も見られる。

## セクター・個別株の動き

- 3 億米ドルの外国債券の利払いを履行できなかった NVL (-6.48%) はほぼストップ安水準まで売られた。
- PAN (-5.00%)、LTG (-5.97%)、TAR (-5.52%) はコメの輸出価格高騰が沈静化していることで売られている。

- 外国人投資家は 6,254 億ドルの買い越しとなった。HPG と SSI には買いが入った一方、ETF の FUESSVFL が売られていた。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。